

平成 20 年 9 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社丸千代山岡家  
 代 表 者 名 代表取締役社長 山岡 正  
 ( J A S D A Q ・ コード 3 3 9 9 )  
 問 合 せ 先 経営企画室長 渡部 哲寛  
 T E L 029-825-1580

平成 21 年 1 月期中間 (非連結)業績予想との差異に関するお知らせ

平成 20 年 3 月 14 日付「平成 20 年 1 月期決算短信(非連結)」にて発表いたしました平成 21 年 1 月期中間 (平成 20 年 2 月 1 日～平成 20 年 7 月 31 日) の業績予想との差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 1 月期業績予想との差異  
 中間期 (平成 20 年 2 月 1 日～平成 20 年 7 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	3,350	39	38	19
今回修正予想 (B)	3,307	28	33	23
増減額 (B) - (A)	△43	△11	△5	4
増減率 (%)	△1.3	△27.7	△12.5	23.9
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 1 月期中間期)	3,073	△51	△39	△51

2. 修正の理由

当中間期の売上高につきましては、期間限定メニューの販売等により新規顧客獲得、リピーターの確保に繋がり、概ね予想通りに推移いたしました。

しかしながら、営業利益・経常利益につきましては、昨今の原材料価格やエネルギーコストの高騰が期初の予測を大幅に上回り、その結果原価率は当初計画対比で 1.2%上昇、水道光熱費は当初計画の売上比率で 0.6%上昇致しました。

人件費・その他販管費において、コスト削減に向けた取組みを行いました。前述のコスト増加分を補うまでには至らず、営業利益は 28 百万円 (当初予想比 11 百万円の減少)、経常利益は 33 百万円 (当初予想比 5 百万円の減少) となる見込みであります。

中間純利益につきましては、新規契約物件におきまして、敷金・建設協力金などの債権を廉価取得したことによる特別利益が 16 百万円発生いたしました。その結果中間純利益は 23 百万円 (当初予想比 4 百万円の増加) となる見込みであります。

なお、平成 21 年 1 月期 (平成 20 年 2 月 1 日～平成 21 年 1 月 31 日) 通期業績予想につきましては、最近の動向等を考慮し現時点では業績予想に変更はありません。

※なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上